

米原警察署協議会議事録

開催日時	令和3年9月10日（金）午前10時～午前11時30分	
開催場所	米原警察署大会議室	
出席者	委員	山崎完一会長、松田美穂子副会長、川瀬秀樹委員
	警察	署長、次長、調査官、会計課長、生活安全課長、地域課長 刑事課長、交通課長、警務係長（書記）
議事概要	<p>1 令和3年度会長・副会長の選任について 委員の互選等により、会長に山崎委員、副会長に松田委員がそれぞれ選任された。</p> <p>2 会長挨拶 新型コロナウイルスの感染拡大が続く中においても、事件・事故の発生が後を絶たない状況にある。住民を代表する立場の警察署協議会委員として、安心・安全なまちづくりのため、1件でも事件・事故が減らせる意見を提言させていただきたい。</p> <p>3 署長挨拶 新型コロナウイルスの感染拡大により、緊急事態宣言が延長されるなど、極めて深刻な状況にある。 これからの季節は台風による風水害の発生が心配される時期となるが、既に8月には全国で甚大な被害が発生し、大津市内でも数か所に及び土砂災害が発生するなど、自然災害への対策も求められる。 一方では、特殊詐欺被害が連続発生しており、米原署管内でも、昨日現在の特殊詐欺被害件数は3件で、被害額は約270万円となる。特殊詐欺等の被害防止は重要な課題であることから、引き続き、広報啓発活動等を通じて注意喚起を推進する。 次に、8月末現在における交通事故状況については、前年同期と比べて減少傾向にある。 今月21日からは秋の全国交通安全運動が展開され、挙署一体のワンチームと</p>	

なり、関係機関等と緊密に連携を図りながら街頭啓発活動等を実施し、交通事故抑止に向けた取組を強化する。

委員には、これまで同様、警察だけの視点では捉えられない地域が抱える問題点など、その実態について忌憚のない意見をいただきたい。

#### 4 議事

米原市内の治安情勢

- ・ 犯罪情勢
- ・ 少年非行情勢
- ・ 子どもと女性に対する前兆事案
- ・ 抑止活動

#### 5 質疑・意見

(委員)

夜間、コンビニの駐車場に座って話し込む若者等に対して、犯罪抑止の観点から警察官による声かけなどを行っているとのことだが、夜間は何人くらいでパトロールを実施しているのか。

(警察)

夜間は、主に交番の警察官が警らを実施し、営業店舗に立寄った際、座り込んでいる少年や若者を見れば声をかけて、帰宅を促すなどして非行防止や犯罪抑止活動に努めている。

(委員)

座り込んで喫煙や飲酒している人へは、どう対応しているのか。

(警察)

最初の声かけの段階では反抗的な態度を示す人もいるが、冷静な対応を心掛け、相手の話しを聞いて、説諭をしている。また、飲酒運転は当然検挙するが、未成年者への酒類やたばこの販売は法律で禁止されているため、酒類等の提供が認められた場合には店に対して必要な措置をとる。

(委員)

コロナ禍において、少年補導員による補導活動にも支障が及んでいると思われる。

米原市内でも、最近パトカーが巡回しているのをよく見かけるので大変ありがたい。ただ今年は、地元の町内の方から「畑の野菜が盗られた」といった野菜の盗難被害の話を目にする。

(警察)

委員ご指摘のとおり、果物や野菜の盗難被害が発生し、7月には、果実を盗んだ外国人を検挙している。また、田植え時期には、タニシの採捕を目的に無断で田んぼに立ち入り、稲を踏み荒らした者に指導警告を行っている。

(委員)

特殊詐欺被害防止のアポ電対策の「留守番ボタンをポチッと作戦」は、大変有効な方法であるが、防犯教室に参加しない高齢者には知る機会が少ないように思う。電話機の操作が苦手な高齢者にも簡単に常時留守番設定に出来るような機種もあるのか。

(警察)

電話機により留守番電話設定の機能は様々である。啓発・広報活動等により、色々な機種での設定方法も継続して周知していく。

(警察)

地域課では、巡回連絡を通じて高齢者世帯を訪問し、留守番電話設定を教示して注意喚起を図っている。

(委員)

アポ電の電話番号はナンバーディスプレイに表示され、履歴として残るのか。

(警察)

非通知の電話が多い一方、息子を騙る詐欺は、携帯電話の番号を履歴と残し、連絡を取り続けることがあるが、その携帯電話は、契約者以外の者に転売されたものであるケースが多い。

(委員)

ATMコーナーには、携帯電話で通話しながらのATM操作について、注意を促すビラ等が掲示されているが、被害の発生がなくなるのは残念だ。

(警察)

金融機関やコンビニに対し、携帯電話を掛けながらATM操作する方への声掛けなど協力をお願いしており、今後も水際での被害阻止を継続して実施する。

(委員)

2年前に供用が開始された米原市内の環状交差点（ラウンドアバウト）では、交通事故は発生しているのか。

(警察)

これまで交通事故の発生はない。

(委員)

その他にも米原市内で環状交差点を作る計画があると聞いている。

(警察)

道路事情等から見直しが図られ、計画は見送られた。

(委員)

米原市内の信号交差点の中には、交差点の片側だけ歩行者用信号機と横断歩道が設置されている箇所があるが、四面共に横断歩道の路面標示がないのは何故か。

(警察)

歩行者用信号機や横断歩道は、交通環境等の実態調査に基づいて設置している。今後も交通実態に応じて適正な交通規制の実施に努めることとする。

## 6 次回開催日

次回の協議会開催は12月頃を予定